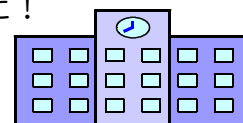


学校評価アンケート（前期）結果報告

平支援学校

学校評価アンケートへのご協力いただき、ありがとうございました！



■ 前期の学校評価の結果がまとまりましたのでお知らせいたします。

今年度のはじめに、学校経営・運営ビジョンにおいて、「地域とともに学び、共に生きる教育」を基本理念とし、子どもたちが、主体的に、生き生きと学ぶことができる学校づくりに努めました。

保護者の皆様には、その実現のために次の3つの言葉を示しました。

①「子どもとともに」 ②「地域とともに」 ③「仲間とともに」

今回保護者の皆様からの学校評価アンケートの結果と3つの視点から考察しました。

今年度は、昨年度と同じく評価結果を数値に置き換えて分析評価に取り組みました。

各数値(指数)の目安は、次のとおりです。

- ①1.5～2.0＝「とても良好な状態」
- ②1.0～1.5＝「良好な状態」
- ③0.0～1.0＝「改善が必要な状態」
- ④0.0以下＝「緊急的な対応が必要な状態」

ワンポイント

この指数は、アンケートで「はい」の回答を2.0～「いいえ」の回答を-2.0として、回答者数で割った数値となっています。

なお、保護者の皆様のアンケート集約結果につきましては、近々、本校ホームページ上に掲載いたしますので御覧ください。

1 評価の結果

I 子どもとともに（授業の充実）

【各項目の評価結果】

	小学部	中学部	高等部
①お子さんは、学校に行くことを楽しみにしていますか。	1.8	2.0	1.9
②学校は、学校医や看護師等と連携を密にし、お子さんの健康な身体を育てていますか。	1.7	1.7	1.7
③学校は、社会参加・自立に向け、お子さんに合った進路指導を行っていますか。	1.5	1.5	1.8

【特徴】

- 保護者の皆様の評価は全体的に高い評価でした。全学部、すべての項目において「とても良好な状態」で実践されているという結果となりました。
- 「登校を楽しみにしていますか。」の項目で満点に近い数値となっています。今後も取り組みを継続していきたいと思えます。
- 医療的ケアをはじめ、学校の安全・安心な取り組みについても高い評価でした。今後も、取り組みを継続し、安心・安全に努めたいと思えます。



- 社会参加・自立に向けての進路指導については高い評価ではありますが、小・中学部において「ど

ちらかといえ、はい」と回答された方が多く見られました。将来の姿を見据えた取り組みという視点での保護者の皆様との情報共有などが必要だと考えられます。

Ⅱ 地域とともに(連携の推進)

【各項目の評価結果】

	小学部	中学部	高等部
④学校は、教育の目標や方針を、分かりやすく、保護者に伝えていますか。	1.7	1.5	1.8
⑤学級担任と連携を図りながら、個別の教育支援計画が作成されていますか。	1.7	1.7	1.8
⑥通知表(個別の指導計画)や個別懇談などで、学習の目標や内容、評価を分かりやすく伝えていますか。	1.7	1.8	2.0
⑦学校は地域の中で交流及び共同学習を行っていることをご存じですか。	1.7	1.8	1.6
⑧学校は、早期教育相談「あ・そ・び・ば」や教育相談など、地域への支援を行っていることをご存じですか。	1.8	1.7	1.7

【特徴】

- 全学部、すべての項目において「とても良好な状態」で実践されているという結果になりました。
- 項目⑤の個別の教育支援計画の作成について、保護者の皆様と本校職員の連携がとれ、良好に保たれていることがうかがえます。昨年度「いいえ」の回答が複数見られた項目でしたが、本年度はほとんど見られませんでした。今後も現在の取り組みを継続し、保護者の皆様や地域の方々とより強く連携していけるよう努めたいと思います。



Ⅲ 仲間とともに(専門性の向上)

【各項目の評価結果】

	小学部	中学部	高等部
⑨多くの教職員が声をかけ、みんなで子どもたちを育てようとしていますか。	1.5	1.5	1.7
⑩個別の指導計画や方法の引継ぎを密にして、教師間や学部間で継続した指導を行っていると思いますか。	1.4	1.4	1.4
⑪授業はお子さんにとって分かりやすく、適切な指導がなされていると思いますか。	1.6	1.4	1.6
⑫学校は、お子さんや保護者の悩みや相談に専門的な立場から親身になって応じてくれますか。	1.4	1.4	1.8

【特 徴】

- 保護者の皆様からは全体的に、高い評価をいただきました。
- 項目⑩の「個別の指導計画や方法の引継ぎを密にして、教師間や学部間で継続した指導を行っているか。」については、小・中・高等部ともに1.4ポイントと「良好な状態」にとどまっています。「いいえ」の回答もありましたが、「どちらかといえば、はい」という回答が多く見られました。子供たちへの指導・支援について、継続していくところ、今後変化させていくところなど、引き継いだ内容を再度保護者の皆様と確認し、より良い方法をともに考えてい蹴るようにしたいと思います。
- 項目⑫の「お子さんや保護者の悩みや相談に専門的な立場から親身になって応じているか。」については、小・中学部で1.4ポイントにとどまっています。「いいえ」の回答も複数あったため、今後保護者の皆様との連携・コミュニケーションをさらに大事にしていきたいと思えます。また、専門的な立場という点から、研修などを利用して教員としての専門性を高めていけるよう努めたいと思えます。



2 まとめ

とても満足度の高い学校との評価結果でした！

第1回（前期）の評価の結果について、評価指数をもとに検証しましたが、各項目、各学部の評価指数ともきわめて高い結果となりました。中でも「地域とともに（連携の推進）」の各項目の評価は極めて良好で、本校が子どもたちにとっても保護者の皆様にとっても満足度の高い学校であると言える結果でした。

また、ほぼすべての項目、各学部別の項目において、昨年度の同時期の評価結果よりも数ポイントずつ伸びています。このことは、昨年度までの取組と評価の結果を踏まえ、工夫・改善したことが結果につながったといえます。

一方で、個別の教育支援計画を使った学年間、学部間の引継ぎについては、十分にできていないことをご指摘いただきました。今後は今以上に

- ① 保護者の皆様と教職員が一緒になって、目標や支援方法を考えて取り組むこと。
 - ② 教師が保護者の皆様へきちんと説明を行い、保護者の皆様が見通しがもてるようになること。
- を大切にし指導・支援に当たりたいと思えます。

今後は、今回の評価結果を開示し、学校評議員会や校内委員会で検討することになっています。後期あるいは次年度に生かし、よりよい取り組みをしていきたいと考えています。

ご協力ありがとうございました！！

